




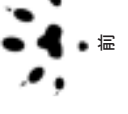











## フィールドサイン：足跡

足跡だけでは種類の特定ができないことが多い。その場合、他に痕跡がないかを調べたり、その環境などを考えると、少しずつ種類が絞られてくる。

※足跡は成獣・幼獣や地面の状態によって、大きさや形などが変わってくる。  
 ※足跡の並び方も重要な要素になるが、歩くのと走るのでは並び方も違ってくる。  
 ※足跡は前足の跡と後足の跡がよく重なるので、見分ける時に注意をする。

足跡の大きさについて：成獣の後足跡の長さ×幅を示している。

跡がある	前後とも指が4本				前後とも指が5本				前の指が4本 後の指が5本
	前足・後足とも形・大きさがほぼ同じ	キツネ	イヌ	ノウサギ	二ホンザル	イタチ	アナグマ	アライグマ	
シカ・カモシカ シカとカモシカの区別はできない  5×4 前足・後足とも形・大きさがほぼ同じ 注意：地面の状態によって、イノシシのように副跡がつくこともある。	タヌキ  3.5×3.5 全体的に丸みを帯び、梅の花状になる。 足跡が二列に並ぶ	キツネ  4.5×3.5 細長い形をしている。 足跡がほぼ一列に並ぶ	ノウサギ  前後で大きさが異なる 14×5 足跡の並び方で判断する ↑ 進行方法	二ホンザル  前後 17×7	イタチ  前後 2×2 前足・後足とも形・大きさがほぼ同じ	アナグマ  前後 6.5×5 前足・後足とも形・大きさがほぼ同じ	アライグマ  前後 10×6	二ホンリス  前後 5×3 指の跡までつくことはほとんどない。 大きい跡：後足 小さい跡：前足 ↑ 進行方法	
イノシシ  7×5 副跡	ネコ  爪の跡はつかない。 タヌキなどでも爪の跡がつかないことがあるので注意を要する。				ツキノワグマ  前後 17×7	テン  前後 3.5×4.5 前足・後足とも形・大きさがほぼ同じ	ハクビシン  前後 10×4	アカネズミ  前後 2.5×0.7 指の跡までつくことはほとんどない。	